

今を未来に

2020（令和2）年度 連絡表『あゆみ』について

新しい学習指導要領の全面実施にともない、市内公立小学校の連絡表が『あゆみ』という名称で統一されるほか、評価の観点も一部変わります。それに伴い、本校の連絡表も表記の仕方等が昨年度と変わりますのでお知らせします。

新しい学習指導要領では、各教科において3観点で評価することになります。3観点とは、①『知識・技能』、②『思考・判断・表現』、③『主体的に学習に取り組む態度』の3つです。

『知識・技能』については、『何を知っているか』（〇〇の性質を理解しているなど）、『何ができるか』（〇〇の実験ができるなど）について評価していきます。これからの『知識・技能』は、いくつかの知識・技能と結び付けて活用するなど、生きて働く力となっているのが大切になります。

『思考・判断・表現』については、学習の中で、課題などを解決するために、知識や技能を活用して考えたり、最適な方法等を判断したり、自分の考えを友達に伝えたりする力を評価しています。

『主体的に学習に取り組む態度』については、これまでの『関心・意欲・態度』の観点のような性格や行動面でのとらえをもとに評価するものではないという考え方に変わっています。ですから、『授業で挙手した回数が多い』、『ノートがきれいに書けた』等で『主体的な学び』、『学びに向かう姿勢』の項目を高く評価するものではなく、『学びの過程で粘り強い取り組み（学習についての具体的な見通しや目標設定）をしたか』、『できるようになるために何をしたか』、『学んだあと、なぜできるようになったか考えたり、学んだことをもとに次の課題を設定したりしているか』などを『主体的な学び・学びに向かう姿勢』として、『主体的に学習に取り組む態度』の観点で評価します。なお、『道徳』については、人と比べるのではなく、授業の中で見られる成長の様子などを記述式で評価します。また、行動の様子は、日々の行動観察などから、各学年で求める姿に対して評価します。

【参考】学習指導要領とは、文部科学省が作成する各学校で教育課程（カリキュラム）を編成する際の基準になるものです。

連絡表の3段階評価（◎○△）の意味について

連絡表を付ける時、どの学年も『評価基準』というものを作成しています。『評価基準』には、どんなことで、どこまでできたら◎にする、○にする・・・ということが書かれています。そうした『評価基準』を学年で決めるために、学校の基準はおおむね以下のように決めています。

【1年生】 ○＝できました。おおむね力がつきました。 △＝もう少し力をつける必要があります。

※到達目標のおおむね80%以上達成しているときは○がつきます。

【2年生以上】 ◎＝よくできました。特に優れた力がつきました。

○＝できました。おおむね力がつきました。

△＝もう少し力をつける必要があります。

※到達目標のおおむね90%以上達成しているときに◎がつきます。

おおむね70%達成しているときは○がつきます。ただし、項目や学年によっては、到達目標が多少上下することがあります。テストの点数だけでつけることがないからです。

1 学期個別懇談会の実施について

今年度の1学期個別懇談会を夏季休業短縮の影響により、8月5日(水)から8月7日(金)の3日間の日程で行います。実施時間は、いずれも13時30分から16時50分を予定しています。※詳細は、『個別懇談会のご案内(7月3日配布済み)』を参照してください。

個別懇談会では、学級担任から1学期の学習面や生活面で力がついてきたことや、頑張ったことをお伝えするとともに、努力や改善が必要な事柄については、どのような指導を行ってきたか、子どもさんがどのように変わってきたか、どうすれば向上していくのかについても保護者のみなさんと懇談する予定です。

連絡表はあくまで現段階の評価であることと、子どもさんのいろいろな面の一部の評価であることを念頭に置いていただくとともに、子どもさんの成長したところや力を発揮したところを褒めてあげてください。

個別懇談会当日の駐車場は、運動場南側の一部(60台程度)となります。安全に十分注意してください。また、平日のため、近隣施設への駐車は絶対にしないでください。極力、徒歩や自転車でのご来校にご協力をお願いします。自転車置き場は、運動場南門を入れて右側です。

授業参観にご出席ありがとうございました

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために延期していた授業参観を、7月3日(金)に実施することができました。当日は3密(密閉・密集・密接)を避ける為に、地区別に参観時間をずらして実施をさせていただきました。

ご覧いただいた通り、子どもたちは、非常に落ち着いて授業に取り組んでいます。教室や廊下の展示作品はどれも力作で、工夫したところや努力したところがいたるところに感じられ、感動を与えるすばらしい作品ばかりでした。このような点からも、現在の子どもたちの落ち着いた学習の様子がよくわかります。

また、心配されていた臨時休業期間中の未履修問題も、現在は解決しております。学校再開後は、各学年とも、新学年の学習内容に取り組み、年度末の修了に向けて全力で取り組んでいるところです。

新型コロナウイルス感染症対策としては、『新しい生活様式の実践』という考え方の下で、マスクの着用、窓の開放による換気、とれる最大の間隔で密接をさける、手洗いの励行、校内消毒等で新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けて全職員で引き続き取り組んでいます。

運動会について

四日市市教育委員会から、運動会開催に向けて次のような見解がだされました。

- ① 運動会は、午前中の『半日開催』とする。
 - ② 3つの密『密閉・密集・密接』をできるかぎり避けて実施する。
 - ③ 運動会の練習は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に配慮しつつ、計画的に進める。
- 教育委員会の指示に従い、上記の条件を満たす運動会を計画しているところです。詳細が決まり次第、学校日より等でお知らせします。